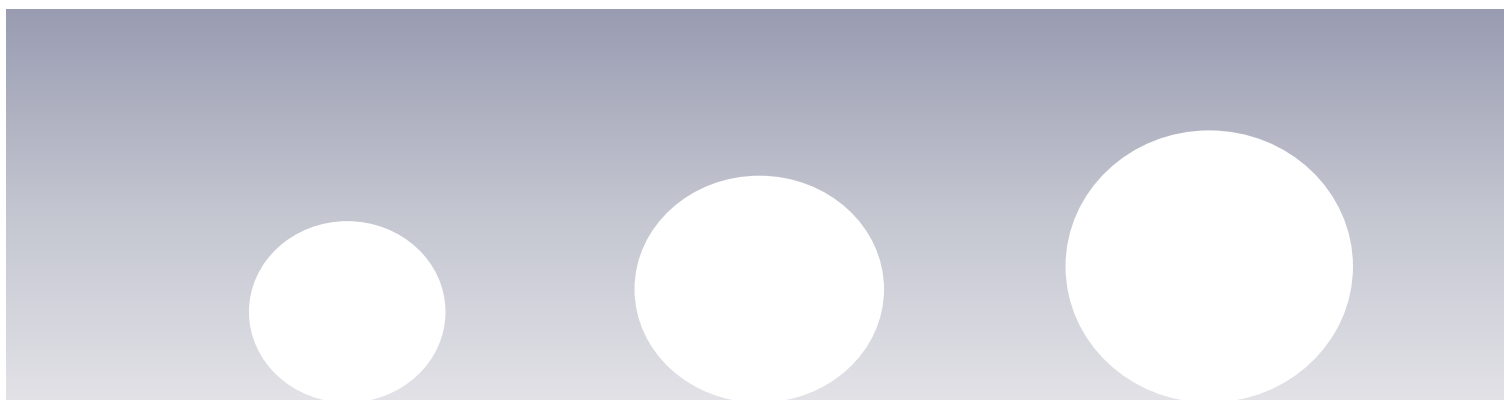


個人投資家向け会社説明会



アイホン株式会社

証券コード：6718



**代表取締役社長
市川 周作**

アイホンとはインターホンを中心とした コミュニケーションとセキュリティのシステムメーカーです。

集合住宅向けシステム

アパートやマンション等集合住宅の
入居者の快適性・安全性をサポート！



医療・福祉施設 高齢者住宅向けシステム

病院、特別養護老人ホーム、高齢
者住宅等ヘナースコールを提案！



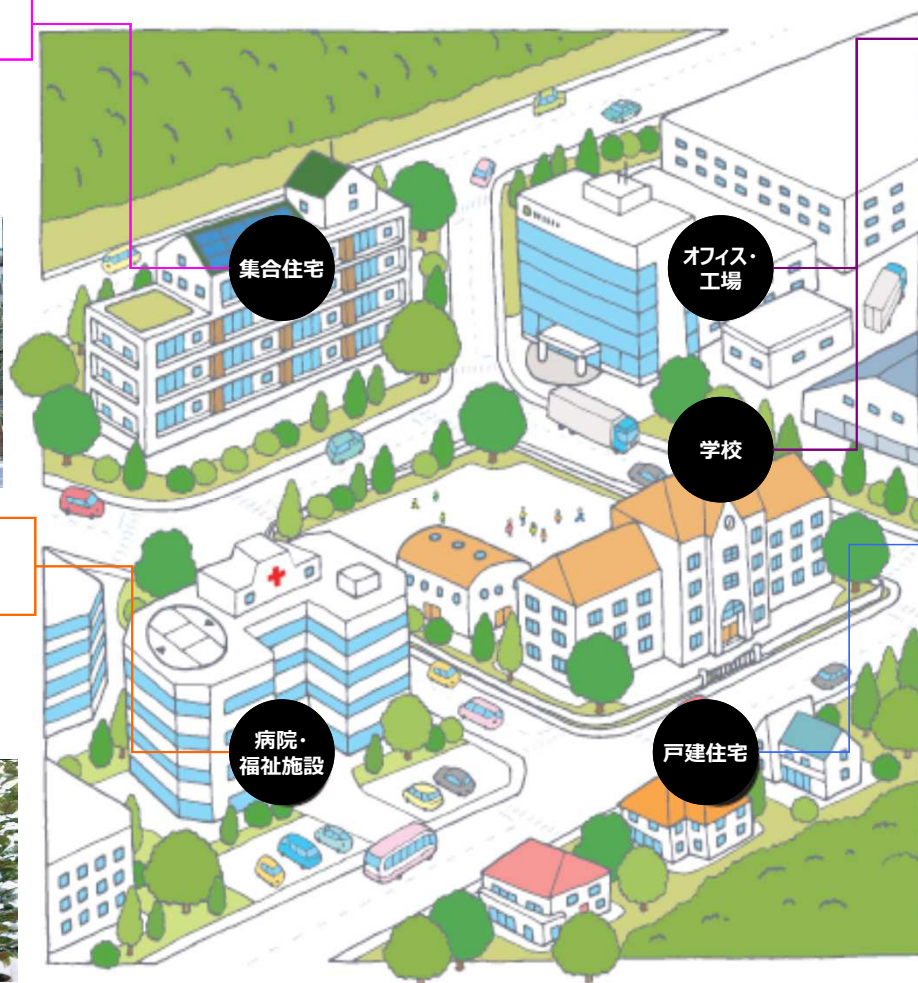
オフィス・工場 公共施設向けシステム

学校、公共施設、商業施設等ヘセ
キュリティ効果の高い、出入口管
理をご提案！



戸建住宅向けシステム

玄関と室内の連絡用のテレビドア
ホンセットを中心に販売！システム
の構築でご家庭のセキュリティ強化
をサポート！



会社概要

社 名： アイホン株式会社
本 社： 名古屋市中区新栄町一丁目 1 番
 明治安田生命名古屋ビル
代 表 者： 市川 周作
設 立： 1959年3月16日
資 本 金： 53億8,884万円
従 業 員 数： 1,883名（連結）
 1,026名（個別）
上 場： 東京証券取引所市場第一部
 名古屋証券取引所市場第一部

※2017年3月31日現在

ネットワーク（国内事業所）

札幌支店	名古屋支店
東北支店	金沢営業所
盛岡営業所	静岡営業所
郡山営業所	大阪支店
北関東支店	京都営業所
宇都宮営業所	神戸営業所
新潟営業所	中・四国支店
長野営業所	岡山営業所
東京支店	高松営業所
東京東営業所	九州支店
東京南営業所	北九州営業所
多摩営業所	鹿児島営業所
千葉営業所	
横浜支店	

9 支店
17 営業所

開発センター



本社



豊田工場



ネットワーク（海外子会社）

AIPHONE UK LIMITED
（販売子会社）
イギリス・ロンドン

販売子会社：6カ国

AIPHONE S.A.S.
（販売子会社）
フランス・リス市

愛峰（上海）有限公司.
（販売子会社）
中国・上海市
(2017年12月解散手続き開始)



アイホン本社

AIPHONE CORPORATION
（販売子会社）
アメリカ・ワシントン州

AIPHONE COMMUNICATIONS
(THAILAND) CO., LTD.
（生産子会社）
タイ・チョンブリ県



AIPHONE COMMUNICATIONS
(VIETNAM) CO., LTD.
（生産子会社）
ベトナム・ビンズン省



AIPHONE PTE. LTD.
（販売子会社）
シンガポール



AIPHONE PTY LTD
（販売子会社）
オーストラリア・シドニー



生産子会社：2カ国

会社の沿革

アイホンの創業は1948年（昭和23年）

合資会社東海音響電気研究所を設立。ラジオや拡声器の修理を始める

- 1951年 旅館、病院向けにインターホンの生産を開始
- 1952年 社名を愛興高声電話器合資会社に変更
インターホン専門メーカーとしての体制を整える
真空管式同時通話インターホン「テーターホン」の発売
- 1954年 製品商標を「アイホン」とする
- 1957年 南アフリカ連邦に初輸出



真空管式同時通話
インターホン「テーターホン」

アイホンの設立は1959年（昭和34年）

株式会社へ改組、社名をアイホン株式会社とする

- 1970年 アメリカにAIPHONE USA Inc.（現在の AIPHONE CORPORATION）を設立
- 1981年 デミング賞の受賞
- 1982年 テレビインターホンの発売
- 1990年 名古屋証券取引所市場第二部に上場
- 1996年 フランスにAIPHONE S.A.（現在のAIPHONE S.A.S.）を設立
- 1999年 東京証券取引所市場第二部に上場
- 2000年 東京証券取引所市場および名古屋証券取引所市場第一部に上場
タイにAIPHONE COMMUNICATIONS (THAILAND) Co.,LTD.を設立
- 2007年 ベトナムにAIPHONE COMMUNICATIONS (VIETNAM) Co.,LTD.を設立
- 2012年 シンガポールにAIPHONE PTE.LTD.を設立
- 2013年 中国に愛峰（上海）貿易有限公司を設立
- 2014年 オーストラリアにAIPHONE PTY LTDを設立
- 2015年 本社を名古屋市中区に移転 イギリスにAIPHONE UK LIMITEDを設立



1956年頃の本社



品質管理の最高賞

デミング賞受賞



AIPHONE COMMUNICATIONS(THAILAND)
Co.,LTD.

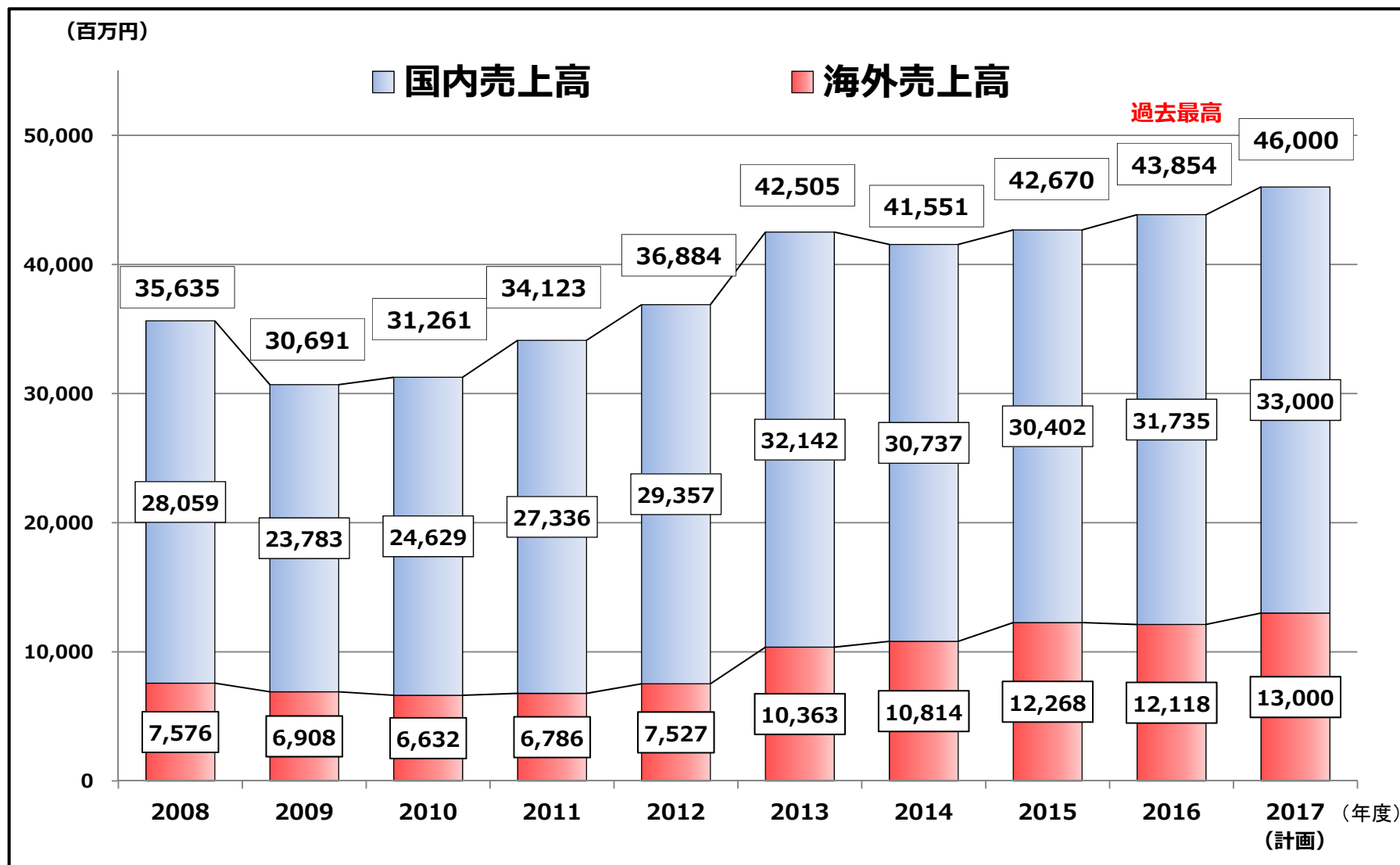
当社の経営理念

われわれの合言葉

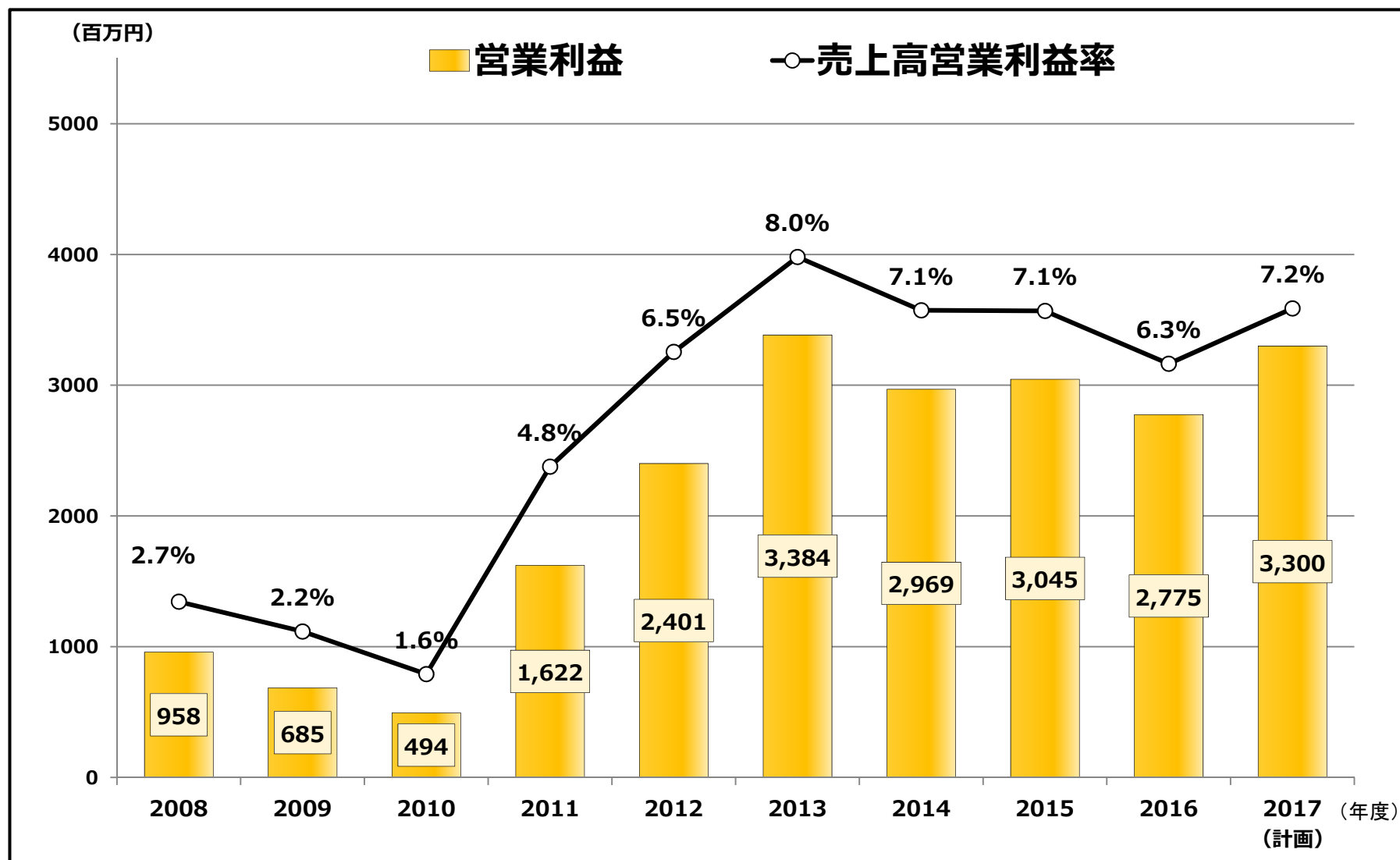
自分の仕事に責任を持って

他人に迷惑をかけるな

連結売上高の推移



営業利益の推移



2018年3月期第2四半期決算の状況（連結）

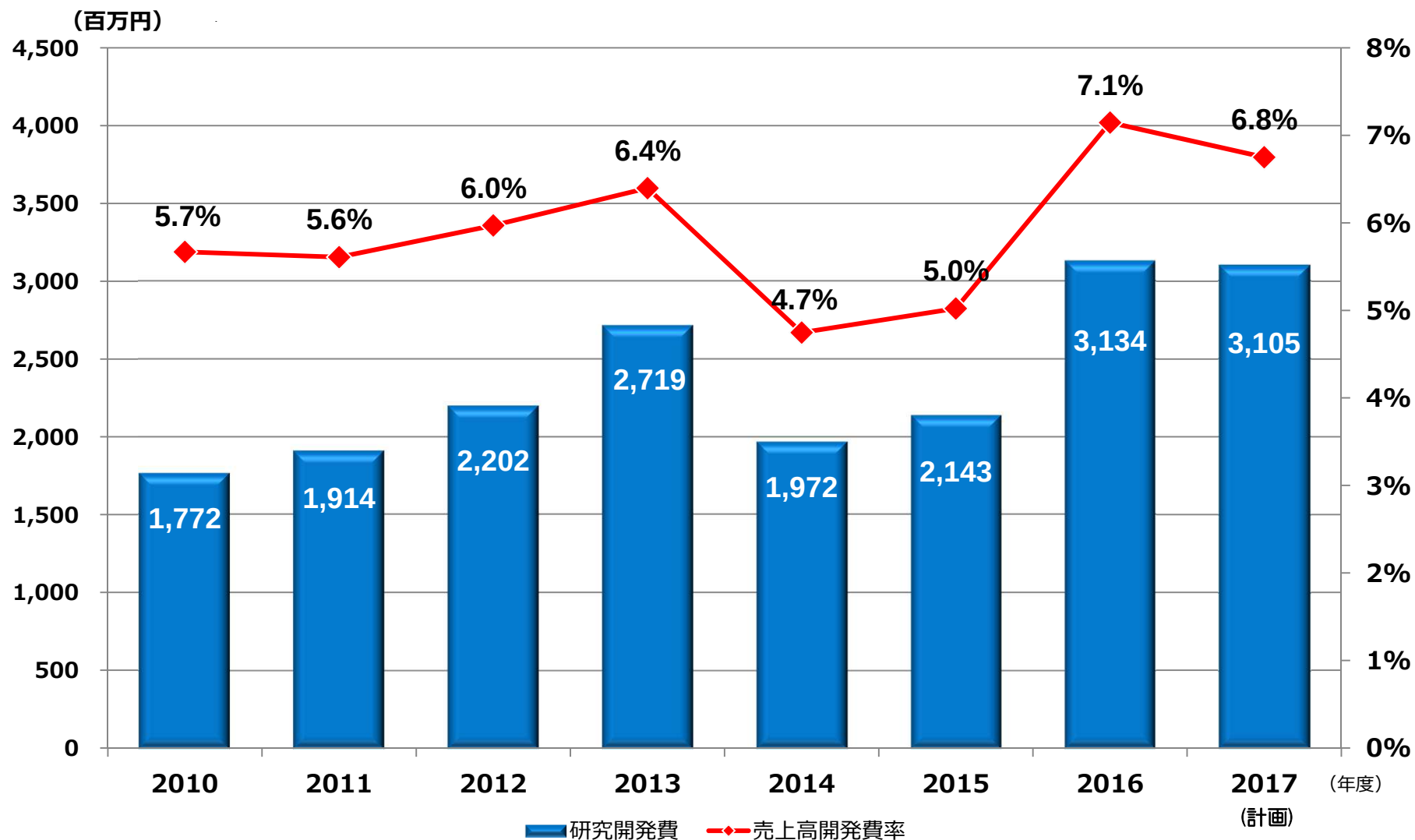
（百万円）

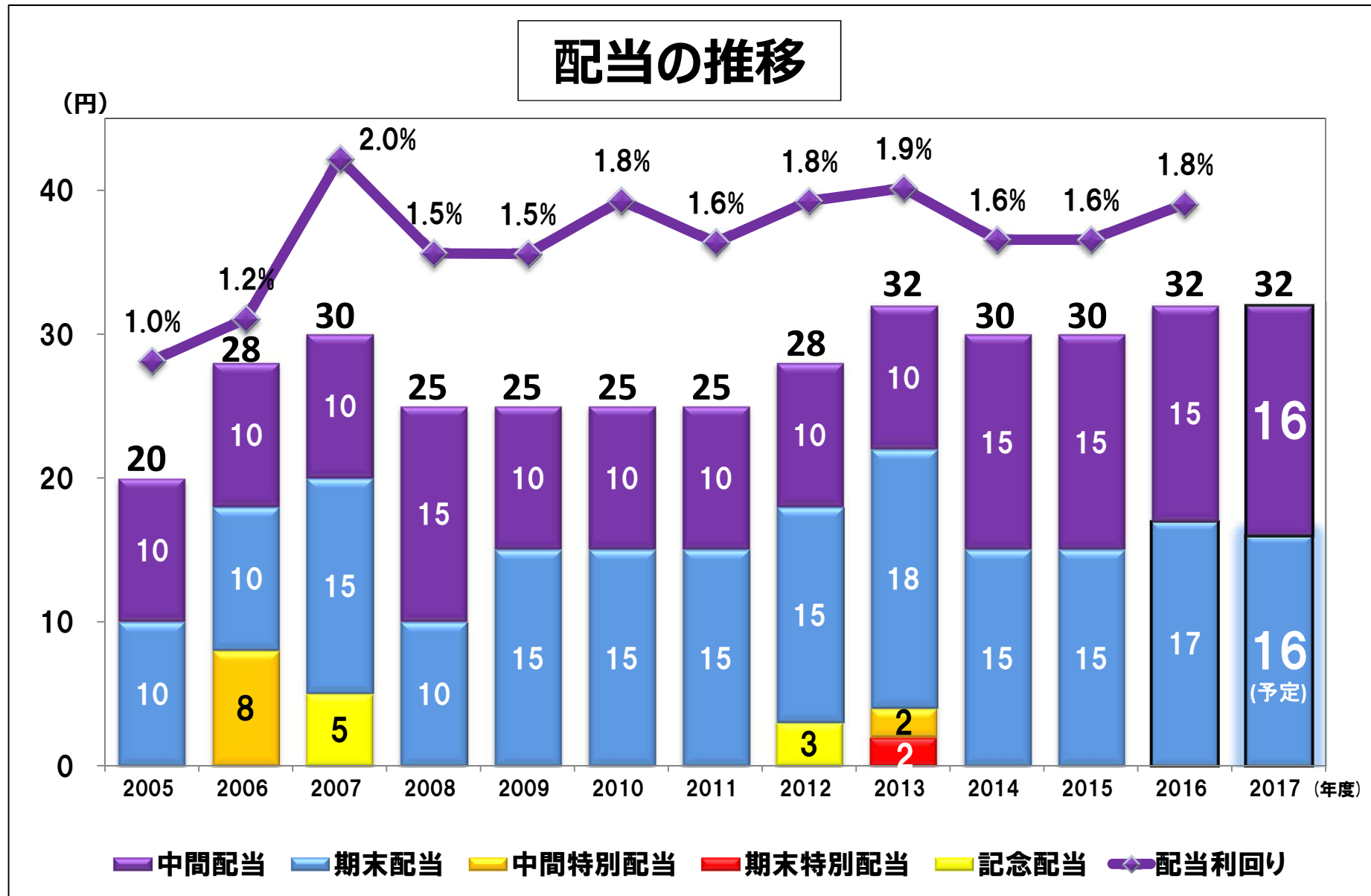
	2018年3月期 第2四半期	2017年3月期 第2四半期	前年同期比
売上高	過去 最高 21,563	20,717	104.1%
営業利益	1,077	1,258	85.6%
経常利益	1,105	1,225	90.2%
純利益	800	876	91.3%

決算のポイント

- ◆**国内市場**：リニューアルで戸建住宅・集合住宅・ケアいずれの市場においても前年同期を上回る。特に集合リニューアルが大きく寄与。
- ◆**海外市場**：北米・欧州において現地通貨ベースで前年同期から減少。
円貨ベースでは販売会社子会社 6 社のうち上海を除く 5 社が前年同期から増加。
- ◆**利益**：売上総利益としては増加したものの、前年同期間と比較し研究開発費を増加させたこと等により、営業利益は減少。（研究開発費の増加は計画通り）

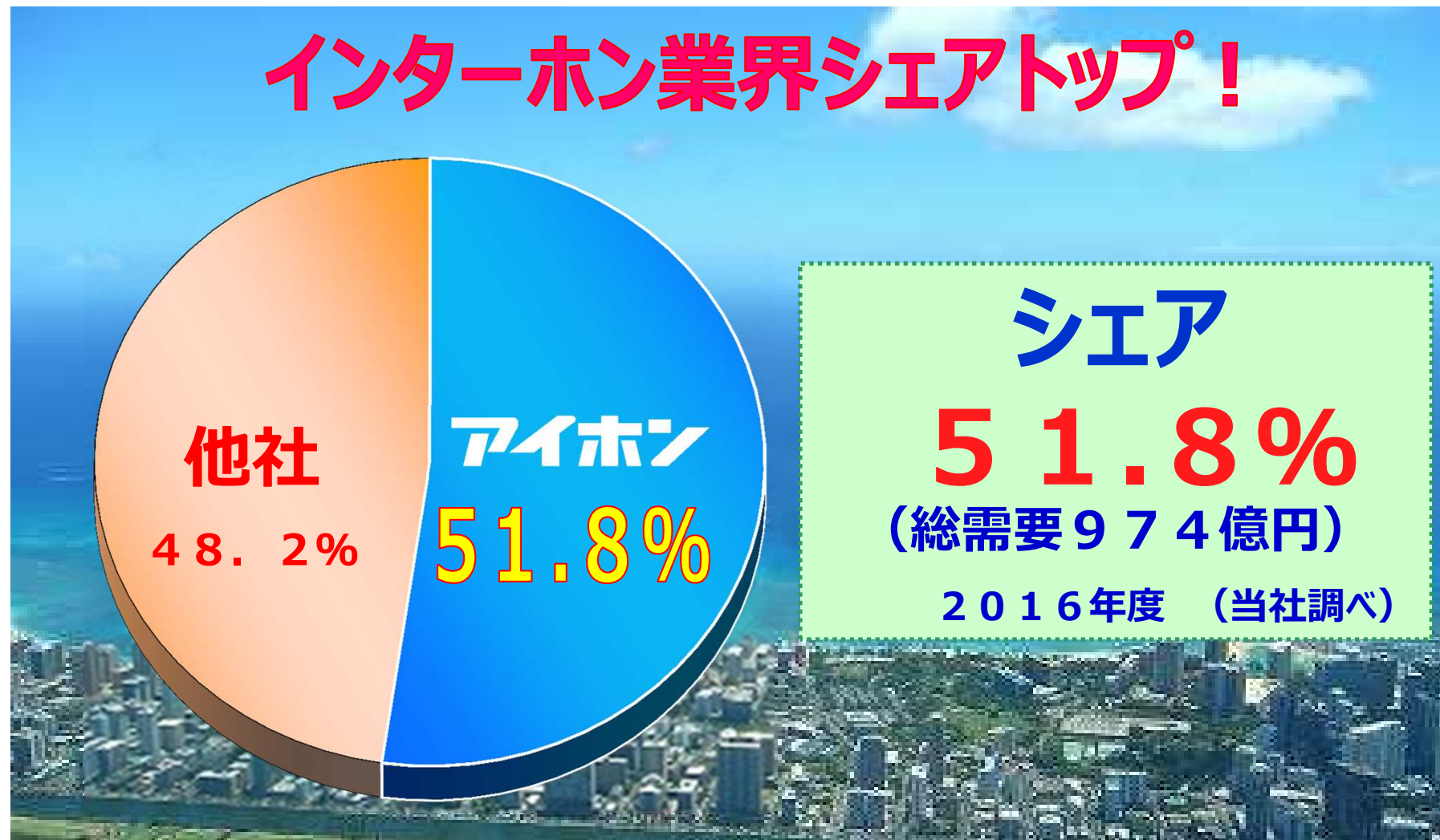
研究開発費の推移





アイホンのシェア

インターホン業界シェアトップ！



戸建住宅市場

戸建用テレビドアホン



呼出

玄関前

映像・録画



通話/終了

通話

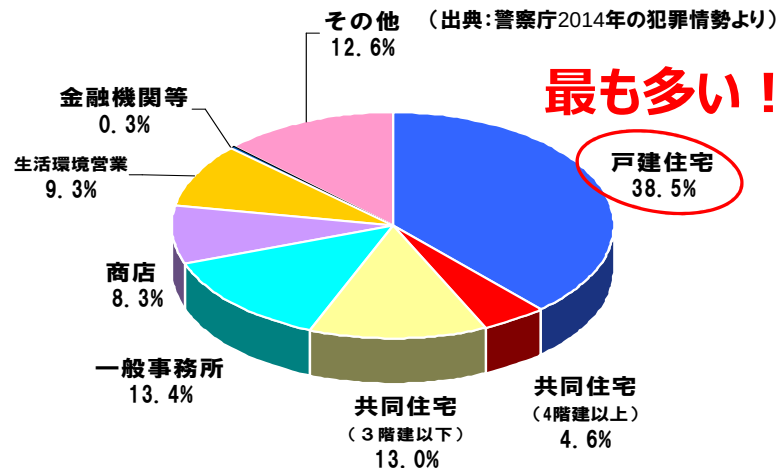
住宅内

ピーン
ポーン

戸建住宅市場

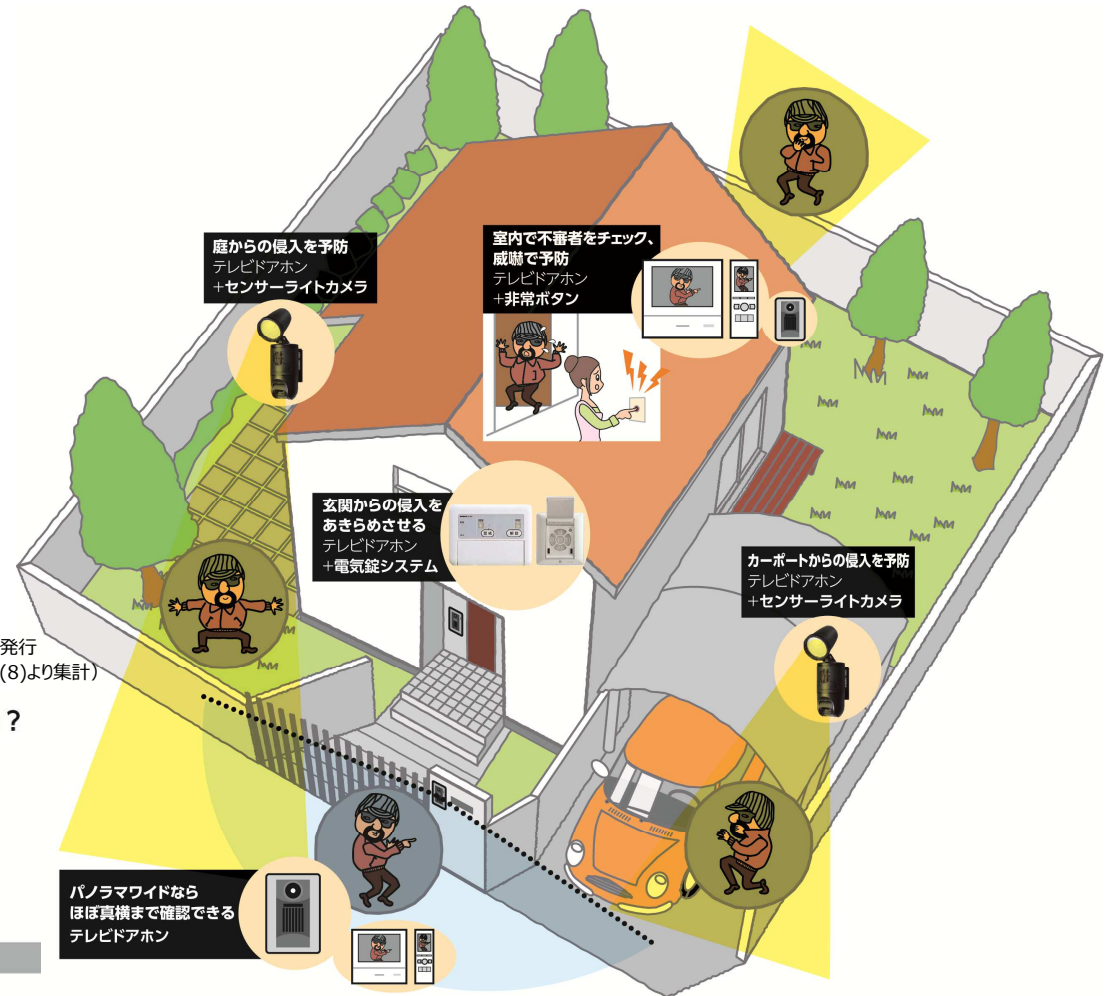
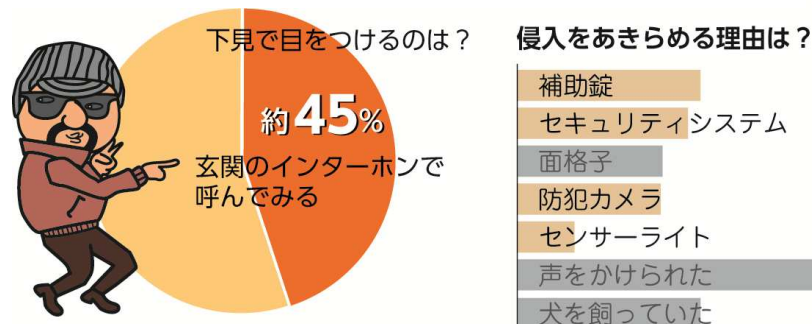
テレビインターホンは、ご家庭における身近な防犯に役立っています。

■ 侵入窃盗の発生場所別認知件数

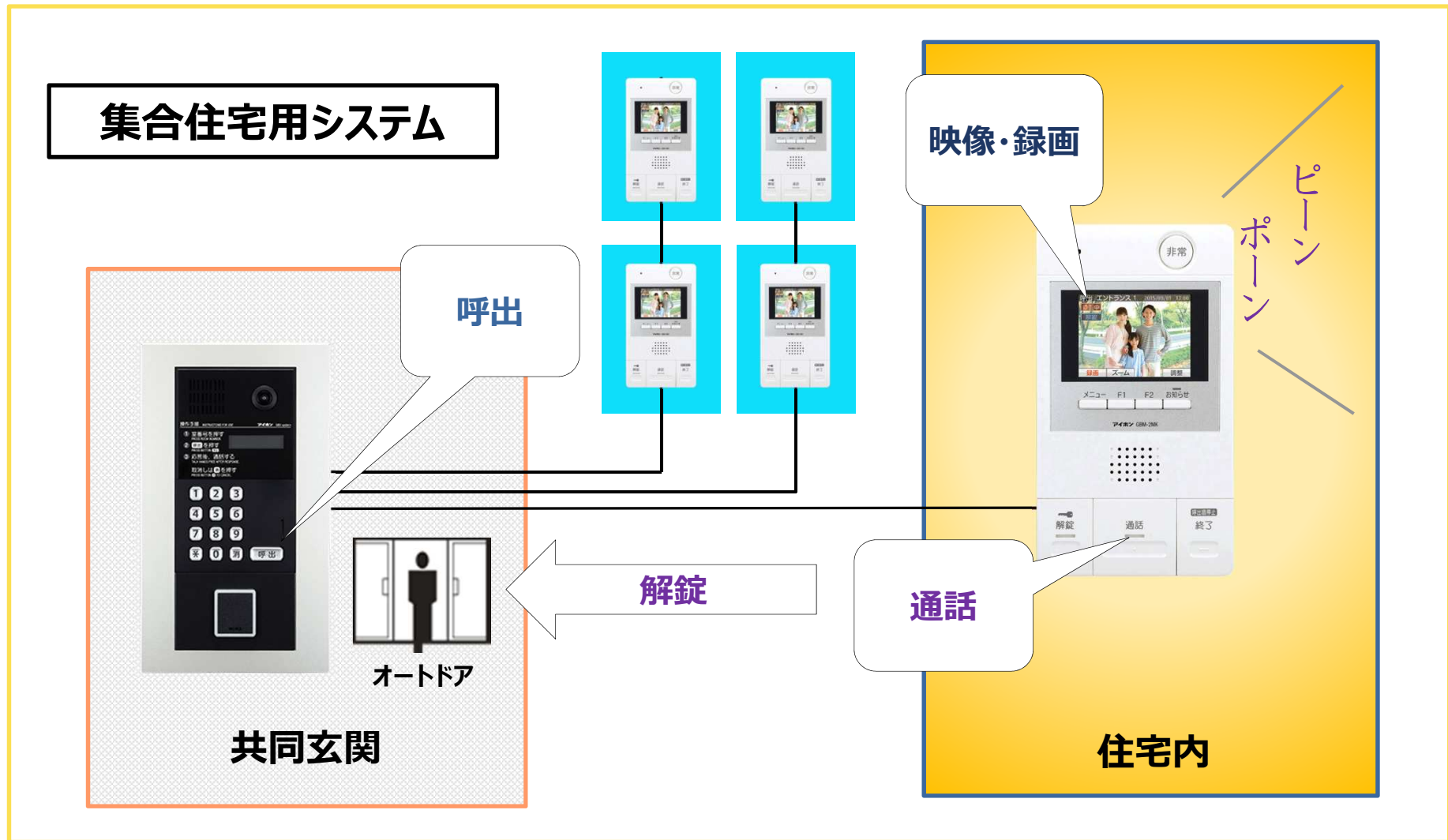


■ 侵入盗の行動パターン・不在確認方法 (戸建住宅の場合)

（出典：(財)都市防犯研究センター 2003年3月発行
JUSRIレポート 侵入盗の実態に関する調査報告書(8)より集計）



集合住宅市場



集合住宅市場

ブラウザ機能の搭載で広がるインターホンの利便性



インターホン親機にブラウザ機能を搭載。インターネットに接続することで、専用コンテンツの表示が可能になりました。居住者の皆様はパソコンを起動することなく、インターホン親機で様々なサービスを利用することができます。

サービスコンテンツ表示例



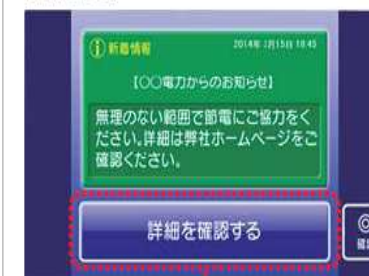
コンシェルジュサービス

設定により、サービスコンテンツ1つをトップ画面に設定することもでき、最新情報をダイレクトに確認できます。

プッシュ型情報配信

プッシュ型配信でリアルタイムな情報を受け取ることができます。

[画面例]



さらに情報提供元のサイトにアクセスし、詳細を確認することもできます。

集合リニューアル市場

あなたのくらしをリノベーション
Renovest

市場ニーズに対応した商品でリニューアル市場の拡大を図っていきます！



らくタッチが提供する「4つのらく」



7型ワイドカラー液晶タッチパネルモニター



ケア市場

ナースコールシステム



呼出・通話

駆けつけ

駆けつけ

呼出・通話



新型ナースコールシステムの採用化活動を展開！



山梨大学医学部附属病院 様



地方独立行政法人 堺市立病院機構
堺市立総合医療センター 様

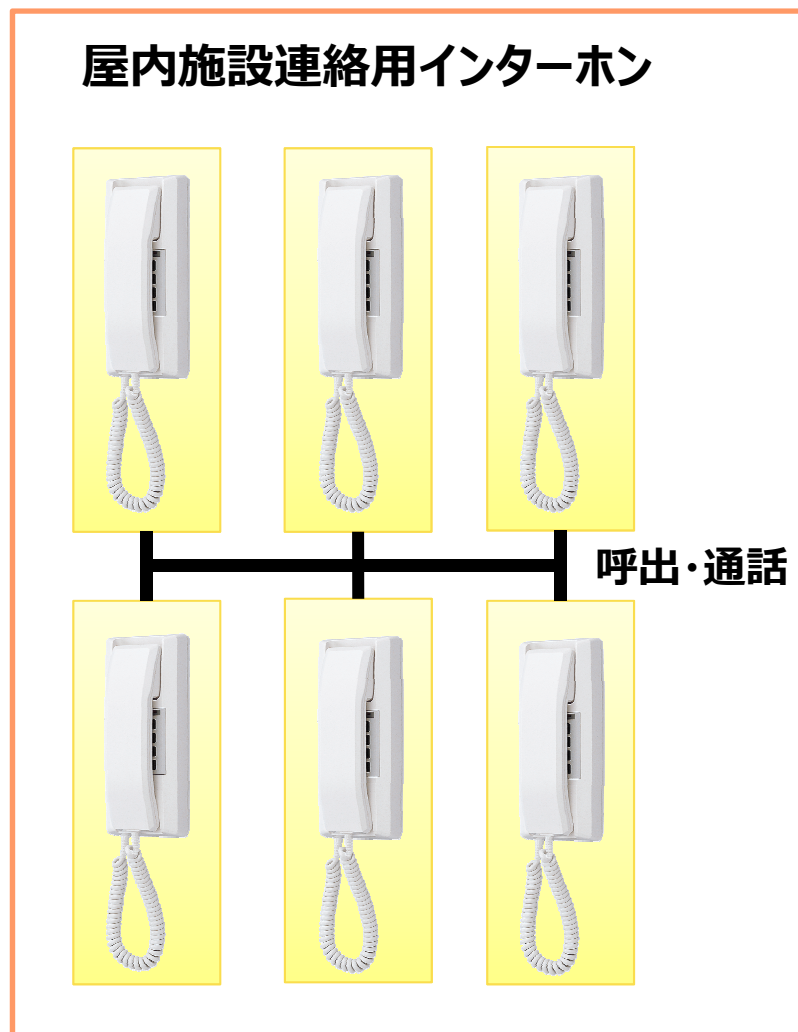


業務市場（オフィス・商業施設・工場・駐車場等）

カウンターインターホン



屋内施設連絡用インターホン

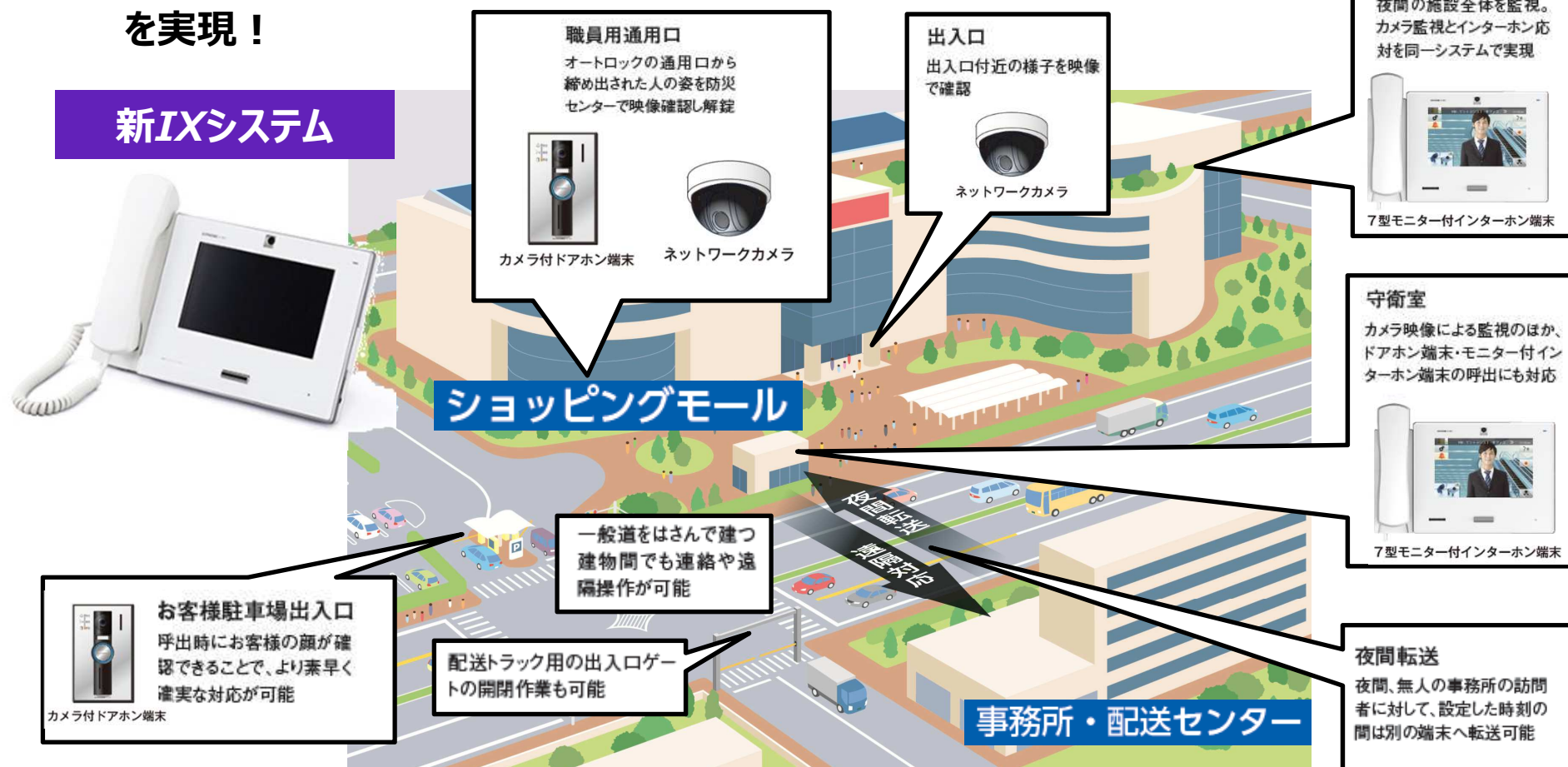


業務市場（オフィス・商業施設・工場・駐車場等）

新たな市場の開拓、商品提案活動及び販路拡充を図る

ネットワークに対応したIPインターホンを展開！大型施設の一括管理を実現！

新IXシステム



海外市場

**1957年南アフリカへ初めて商品を輸出し、海外事業をスタート！
現在、世界約70カ国に当社の商品を輸出**

大学・著名建築物

アメリカ | ホワイトハウス



カタール | カタール大学
ISシステム



フランス | モンサンミッシェル
GTシステム



駅・空港など

アラブ首長国連邦 | エティハド航空本社
AXシステム



コロンビア | エルドラド空港
ISシステム



台湾 | MRT
AXシステム



海外市場

海外拠点の拡充



海外市場

地域別のニーズに合わせた商品による売上拡大



IS Series



JO Series



GT Series



IX
SYSTEM
IP Network Audio-Video Intercom



**競争優位性を生み出す社内基盤を構築し、
顧客価値拡大に繋げ目標を達成する**

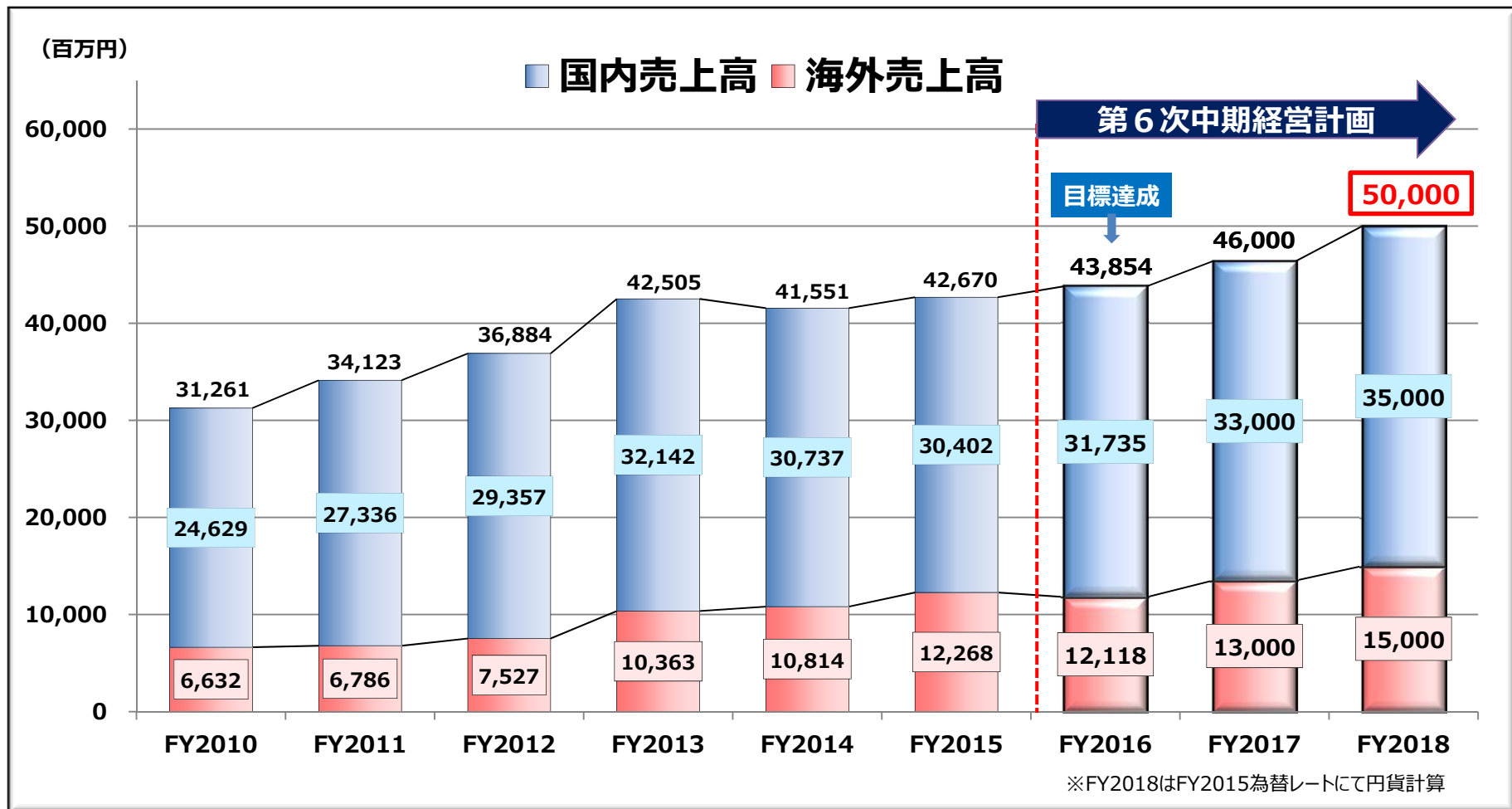
第6次中期経営計画イメージ



連結業績目標（2018年度）

27

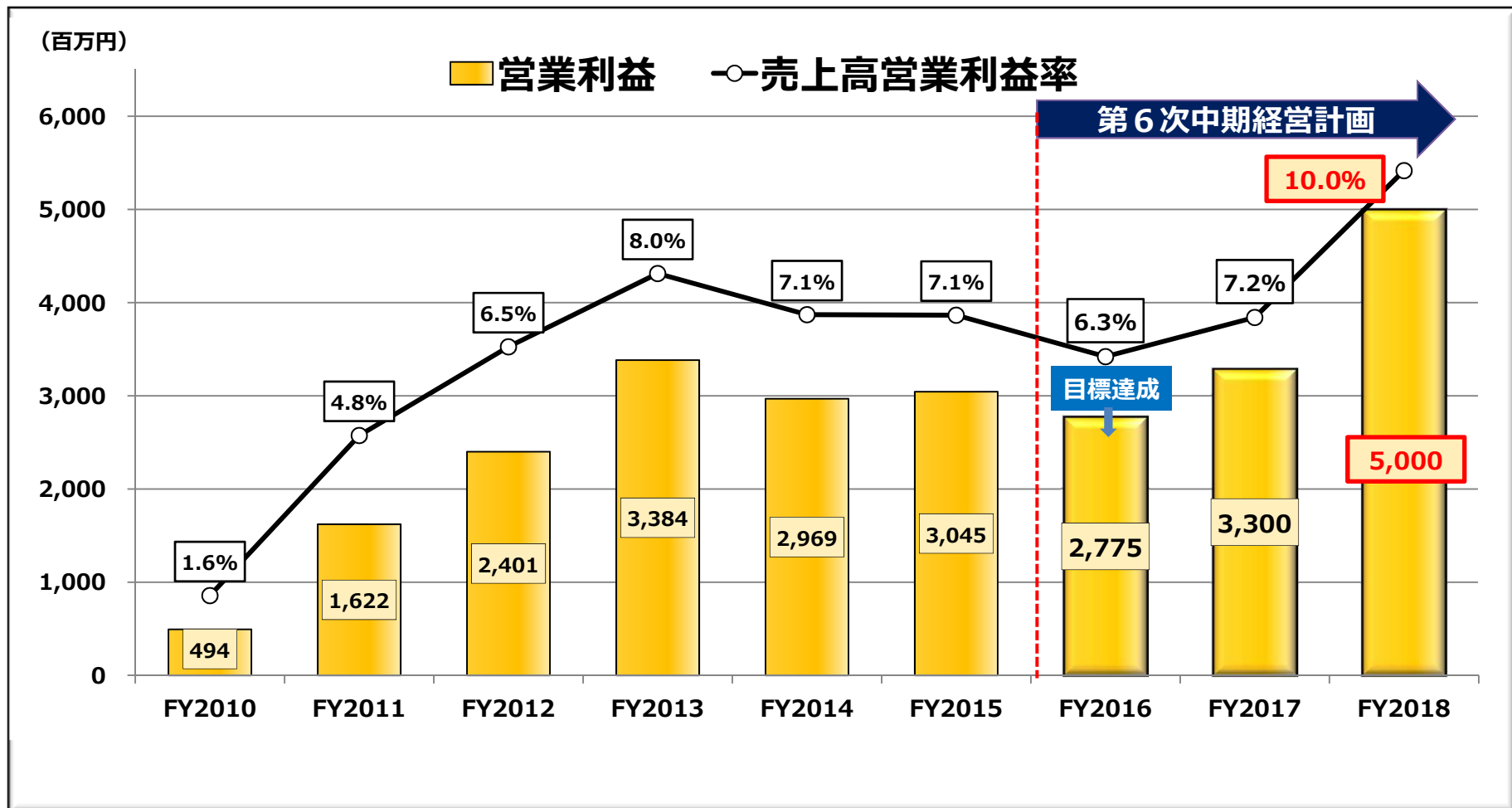
・売上高 500億円（国内350億円 海外150億円）

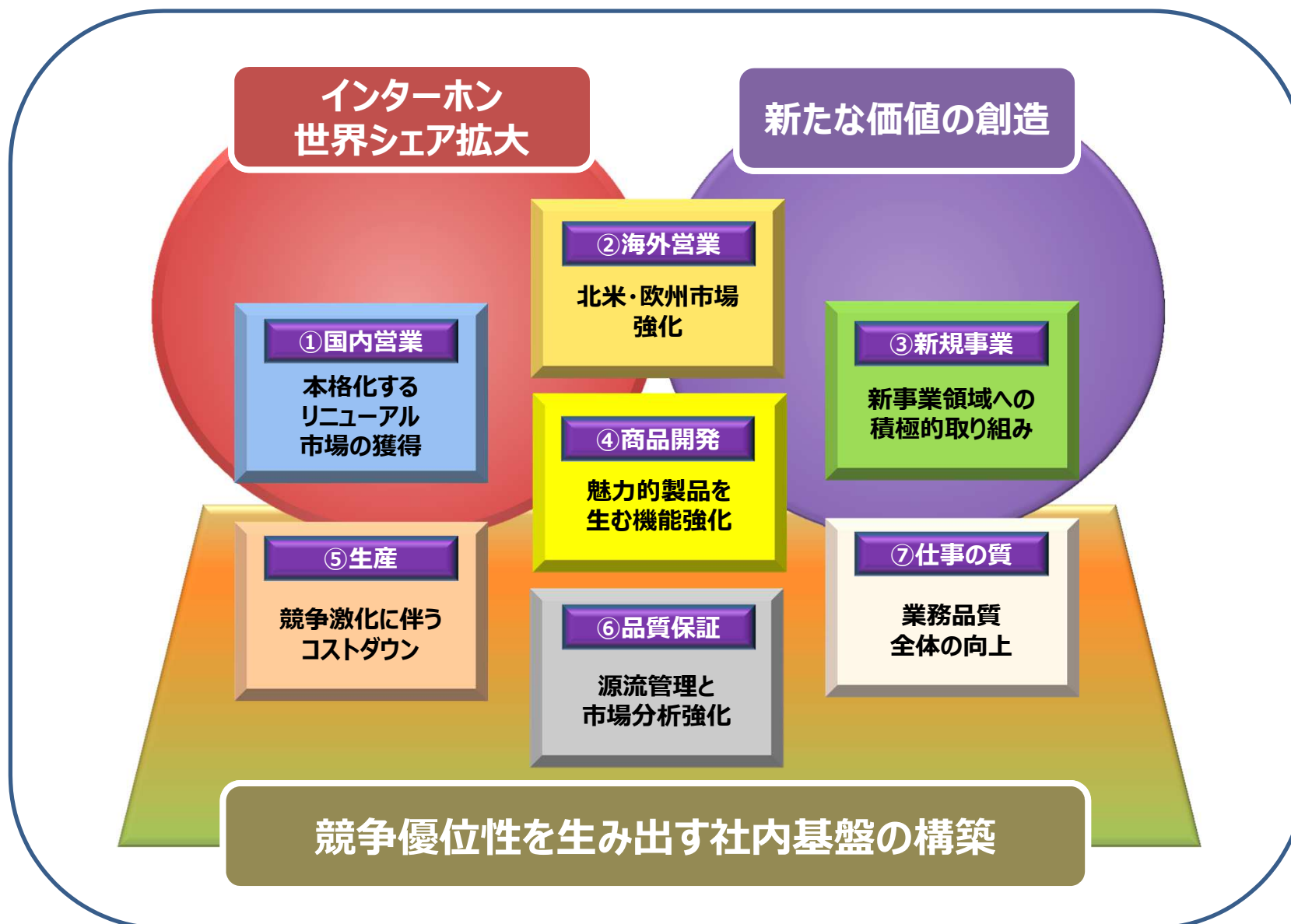


連結業績目標（2018年度）

28

・営業利益 50億円 ・売上高営業利益率 10%





国内市場環境

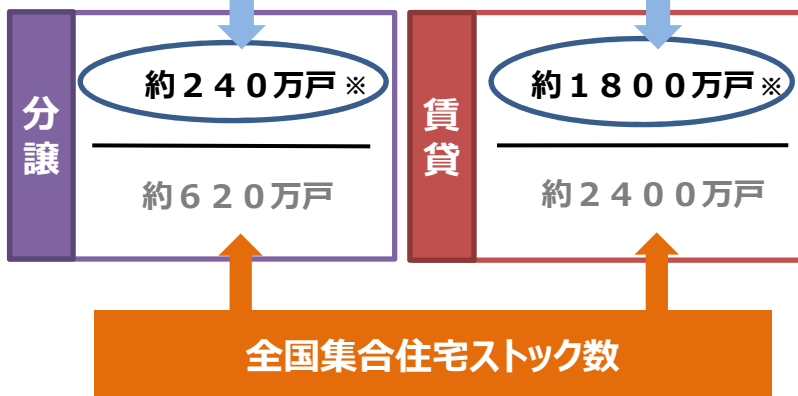
新築市場

住宅着工戸数・病院着工件数ともに継続的な増加は見込めない。

集合リニューアル

更新時期（設置から15年を推奨）を迎えるマンションストック数は年々増加しており、マーケットボリュームはピークを迎える。特に賃貸住宅のシステム更新機会は増加する。

対象マーケット住戸数

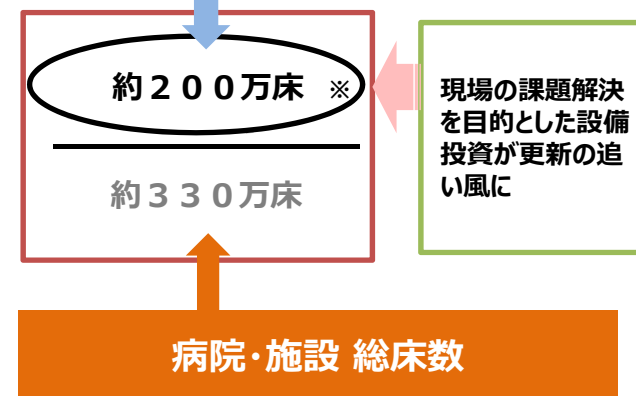


※当社推定

ケアリニューアル

病院・施設ともにナースコールシステムの老朽化（設置から12年の更新を推奨）が進む中、医療・介護の人員効率向上を図ったIT機器連携のニーズが強まり、当社ナースコールシステム「V i - n u r s e」の需要拡大が予測される。

対象マーケット床数



※当社推定

- ・分譲市場⇒火災報知機メーカーとの協業を進め、受注拡大を図る
- ・賃貸市場⇒受注スキームの定着、オーナーのニーズに合わせた商品・サービスを訴求



医療・介護の現場における人手不足などの課題が拡大

業界で唯一のIPネットワーク対応ナースコールシステムである
「Vi-nurse（ビーナース）」の特性を活かし、
タブレットなど他設備との柔軟な連携による課題解決をご提案

Vi-nurse
ビーナース



当社にとって海外市場は拡大余地は多く残されている。
各国地域へより密着した営業を進め、海外の市場開拓のスピードアップを図る。

北米市場

- ① 営業人員増強により、川上活動・
物件受注プロセス管理を強化



セキュリティニーズが年々拡大

- ② エマージェンシーインターコム
市場の拡大

欧州市場

フランス公団住宅市場への参入

公団住宅向けアクセスコントロール
システムVIGIKと当社集合インター
ホンシステムがシステム連携可能とな
り、これまで手付かずであった公団市
場への参入が可能となる。



フランス公団市場の専任担当を配
置、営業協業により受注活動を進
め、市場の獲得を図る。

アジア・オセアニア・その他市場

現地密着営業の活動強化をさらに
進め、システム物件受注を拡大

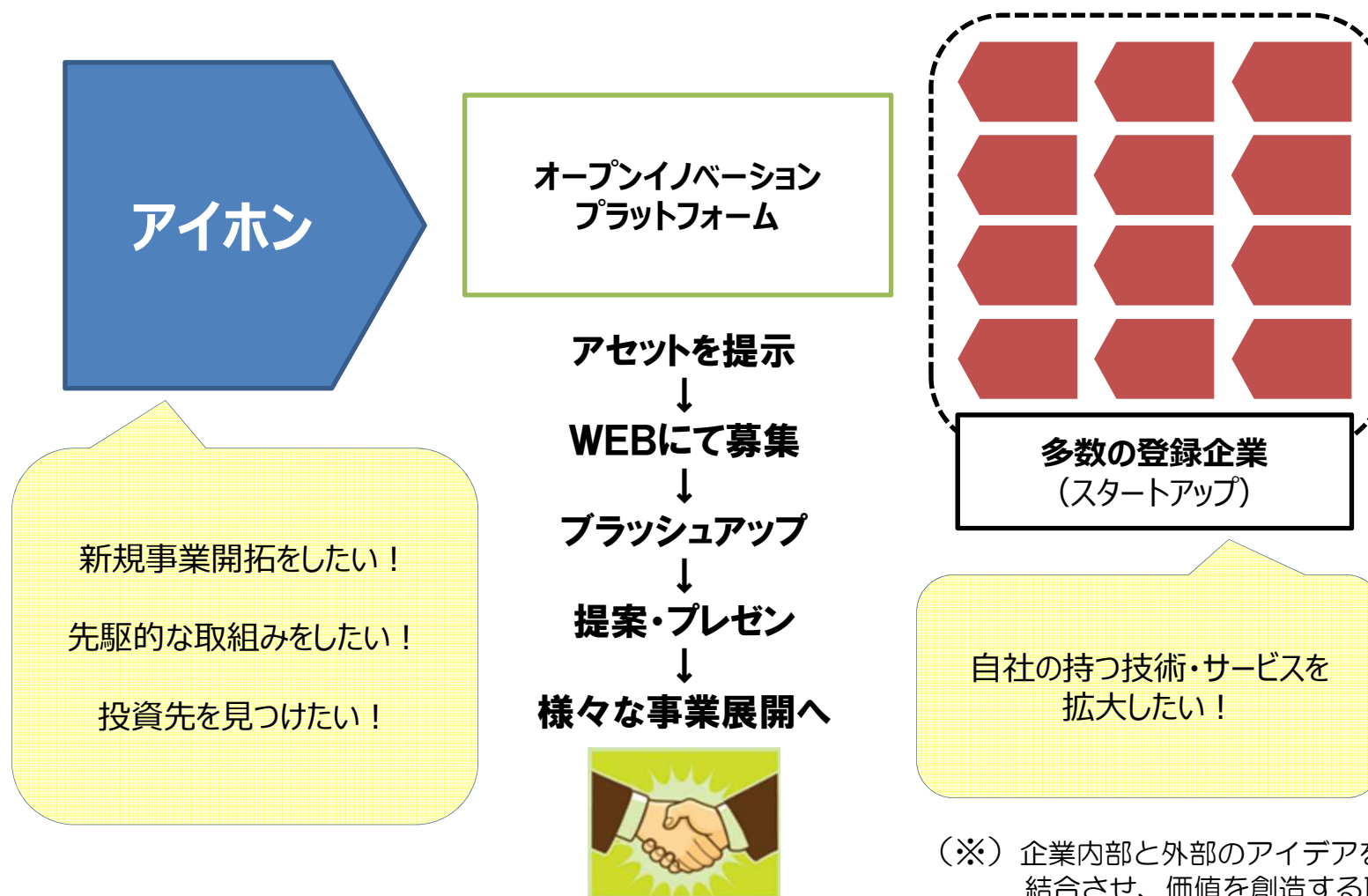
- ・システム品の販売強化
- ・重点国でのケア市場販売強化

国内・北米で培った物件受注活動のプ
ロセス・ノウハウを地域に合わせてカス
タマイズし、管理ツールを用いて
IX/IS/GT/ほか新商品などのシステム
販売強化を目指す。

活動重点国

- ・インドネシア
- ・香港
- ・ベトナム

「アイホンアクセラレーター2017」を開催！！
スタートアップ企業との協業により新たな事業創出に結びつける





「Wi-Fi ビデオドアベル」とは・・・

主に玄関先に取り付けられるベル(呼び鈴)にカメラ、スピーカー、マイクそしてモーションセンサーを内蔵し、訪問者等を映像や音声で確認・対応できるシステムです。

なお、訪問者等の映像の確認や対応は、宅内の Wi-Fi を介して個人のスマートフォン等のモバイル端末にて専用アプリケーションを使用して行う仕組みとなっており、外出先でもネットワーク環境が整っていれば対応が可能です。





Communication
&
Security

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

弊社ウェブサイト
<https://www.aiphone.co.jp/>